

(別紙4(2))

事業所名 グリーンリーフ星ヶ丘

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 10 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議の委員を通じて、地域との交流が図られているが、更なる信頼関係を築き、地域の福祉事業の拠点を目指し、地域の問題点を解決出来る体制を構築していく。	小学校や中学校と連携し、介護の体験学習の場として取り組み、認知症高齢者の理解と福祉事業を将来の仕事として興味を持ってもらい、次の時代を担ってもらう環境づくりに取り組んでいく。また、地域の独居老人の安否確認や高齢者介護相談にも取り組んでいく。	12ヶ月
2		グループホームの在り方について	時代と共に、グループホームの内容も変化し、看取り支援まで取り組むことが当たり前の中で、認知症高齢者がいつまでも安心して暮らせるグループホームを目指していく。	5年後、10年後のグループホームを想定し、中・長期計画を立てて、職員一人ひとりが、10年後の自分を見つめなおし、介護のプロとしての自覚と、日々の研鑽に取り組み、明るい未来が展望できるように努力していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。